

News Release

報道関係 各位

2025年7月26日

【イベント開催報告】

青年技術士支援委員会

「体験！ディベートで学ぶ論理的思考入門」対面開催にて大盛況で終了！

公益社団法人日本技術士会青年技術士支援委員会（委員長：森 祐真）は、7月26日（土）に東京都港区芝公園3丁目5-8にある機械振興会館にて、技術士のコンピテンシー（資質能力）の内、「問題解決力」、「コミュニケーション」の向上を目的とし、多様な視点に触れながら思考を深め、建設的に議論を進める「ディベート」を通じて、論理的思考力を向上させるイベントを開催しました。12名の技術士・技術士補・修習技術者が参加し、大盛況のうちに終了しました。

イベント詳細

本イベントは、論理的思考の基礎を学ぶ講義と、それを実践するディベートの二部構成で進行了しました。

前半の講義では、まず「主張」「データ」「論拠」を明確にする論理モデル（トールミンロジックモデル）を元に、説得力のある主張を組み立てるための基本構造を学びました。その後、ディベートの基本的な流れである、論点を主張する「立論」、相手に質問する「質疑」、相手の主張に切り込む「反論」、自らが反論を受けた際にそれに応じる「反駁」を学習し、それぞれの場面で有効なテクニックを具体例を交えながら習得しました。

続くグループワークでは、論題「技術士資格は、若手技術者のキャリア形成に実質的なメリットをもたらしている」に対して肯定・否定両方の立場から「論点」およびその「理由付け」を考える個人ワークを行いました。その後、肯定・否定を割り振り、グループ内で各自が考えた論点を共有し、相手からの質疑を想定した「回答プラン」を検討しました。また、相手の反論への「反駁プラン」を検討を同時に進めました。この過程を通して、論題に対して多様な視点からの理解をより一層深めることができました。

最後にディベートの試合を行いました。参加者は想定してなかった質問に対して試行錯誤しながらも、前半の講義で学んだテクニックを活かしながら限られた時間内で論理的な議論を展開し、白熱した試合を繰り広げました。

参加者からは「実際のグループワークでどう考えればいいかつかめた」「技術士取得のメリットを再確認できた」との声が寄せられました。



グループワークの様子



ディベートの様子



集合写真

【本イベントに関するお問い合わせ】

公益社団法人 日本技術士会 青年技術士支援委員会 委員長 森 祐真

委員会広報グループ：山本 直樹 E-mail： pr@peyec.jp ※取材の際は左記までお問い合わせください。

公益社団法人 日本技術士会 青年技術士支援委員会とは？

公益社団法人 日本技術士会は技術士制度の普及・啓発に取り組んでいる唯一の全国組織です。

当会は、日本技術士会内に設けられた委員会組織で、45歳以下の技術士、技術士補、修習技術者から構成され、若手技術士に向けた研鑽事業の企画・実施・支援をしています。

